



お話▶ 新倉 健
(作曲家・鳥取大学名誉教授)

コンサートに行く楽しみが広がる
レクチャー&コンサート

死神と ミューズ

～シューベルトの歌曲「死と乙女」の変遷～



山田美怜 (ヴァイオリン)
とっとりチェンバーオーケストラ/イタリア在任

シューベルトの歌曲を得意とする



菅田 章一 (バリトン)



兼田 恵理子 (ピアノ)

日時・会場

2022年10月22日(土)

開場9:45 開演10:00【約90分】

とりぎん文化会館 リハーサル室

チケット

全席自由(税込) 9月27日(火)10:00より一般発売

一般 1,000円 U18 無料・要入場整理券

※未就学児入場不可 ※U18は、公演当日に18歳以下の方。入場の際は、年齢の確認できる身分証等の提示が必要。 ※※車いす席をご購入のお客様で介添席が必要なお客様、その他公演鑑賞に際してサポートが必要な方は、予めとりぎん文化会館までお問い合わせください。

【チケット取り扱い】

とりぎん文化会館、倉吉未来中心、アルテプラザ、WEBチケットとっとり

問い合わせ

とりぎん文化会館
TEL.0857-21-8700

病の床に伏す乙女と、死神の対話を描いた歌曲『死と乙女』。

そのテーマを用いた「弦楽四重奏曲第14番」は、歌曲王シューベルトが作曲した名曲です。弦楽四重奏曲は、後にマーラーによって弦楽合奏版に編曲され、劇的な音楽となってさらに聴衆を魅了してきました。

このマーラー編曲版を基にした演奏は11月3日に倉吉未来中心で開催される「とっとりチェンバーオーケストラ 弦楽アンサンブルコンサート」のプログラムです。公演に先駆けて、シューベルトの「死と乙女」「魔王」、マーラーの「亡き子を偲ぶ歌」などの歌曲を聴き、二人の大作曲家の死生観が音楽にどのように反映されているかをひも解いてみます。

本事業は、新型コロナウイルス感染拡大防止策を行って実施いたします。

ご来場にあたっての
注意事項・お願い

- 当日は検温、手指消毒、マスクの着用にご協力をお願いいたします。なお、特段の事情によりマスクが着用できない方につきましては、チケット購入前に主催者までご連絡をお願いいたします。
- 37.5℃以上の発熱や体調不良の方、過去2週間以内に新型コロナウイルス感染症陽性と診断された方との濃厚接触がある方はご来場いただけません。
- 参加者の中から感染者が確認された場合には、来場いただいた皆様の連絡先を保健所等の公的機関へ提供することがあります。